



記録的な大雨 レベル5 大雨特別警報 発令

8月30日未明、勝山市内に「レベル5大雨特別警報」が発表されました。今年5月に新たな防災気象情報の運用が始まって以来、初めての発表となります。

8月29日から30日にかけて降り続いた今回の大雨の24時間降水量は、令和4年・令和5年の大雨を上回り、これまでに経験したことのない規模の降雨となり、命に危険が及ぶ極めて深刻な状況となりました。

勝山市では、市内10か所の避難所を開所したほか、河川の溢水や住宅の浸水被害などへの対応にあたりました。避難所には最大98人の方々が避難されました。

8月31日昼過ぎからは天候が回復し、被害箇所の確認や復旧作業を開始しました。



被害状況などは市HPで随時公開

【気象警報・避難指示等の時系列】

8月29日 19:46

レベル4土砂災害危険警報 発表

8月29日 20:34

レベル4大雨危険警報 発表

8月29日 20:46

市内10か所の避難所を開設

市内全域にレベル4 避難指示 発令

→レベル4 避難指示は、**危険な場所にいる方は全員避難**です。

避難所や親戚・知人宅など安全な場所へ移動しましょう。レベル5を待たず、速やかに避難することが大切です。

8月29日から30日にかけて勝山市を襲った大雨は、24時間降水量をみると観測史上最大の水量が記録されました。市内の河川は一気に増水し、幸いにして人的被害はなかったものの多数の家屋が床上、床下浸水する被害が発生しました。また、農地や道路などにも大きな被害をもたらしました。

市では、災害対策本部を設置し、関係機関と連携しながら復旧に向けた対応を続けています。

避難や復旧活動にご協力いただいた各区長や民生委員、消防団、自主防災組織、災害ボランティアの皆さまなどには深く感謝申し上げます。一日も早く市民の皆さまの安全・安心な暮らしを取り戻せるよう、早期復旧に努めてまいります。



勝山市長 水上 実喜夫

8月30日 4:30

レベル5大雨特別警報 発表

同時に災害対策本部を設置

レベル5緊急安全確保 発令

→レベル5緊急安全確保は、**命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保**です。

災害が発生または切迫している状況です。外へ出ることは危険なため、自宅や建物内の少しでも安全な場所へ移動し、命を守る行動をとってください。

避難所へはレベル3またはレベル4の段階で避難しましょう。

8月30日 11:40

レベル5 大雨特別警報から

レベル4 大雨危険警報へ

緊急安全確保を解除し、避難指示に切替

8月30日 15:03

レベル4 大雨危険警報解除

避難所閉鎖(避難者がいない施設)

8月30日 22:23

レベル4 土砂災害危険警報解除

すべての避難所閉鎖

災害ボランティアで 多くの方が復旧に向けて活動



8月31日、勝山市災害ボランティアセンター（勝山市社会福祉協議会事務局）が開所し、9月1日から多くのボランティアの皆さまが、被災された方の自宅で床拭きや家財の運び出しなどを行い、復旧に向けて活動されました。

早期復旧に向けた要望書を知事に提出



9月4日、知事に勝山市の災害状況を説明し、早期普及に向けた支援をお願いしました。